

今回は、1年生のオンラインセミナー 第21回 の報告です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

◇ 第21回 株式会社 杉山製作所

◆鉄家具製造メーカー

杉山製作所では、創業以来、鉄の加工、溶接を専門に培い、自動車部品などの製作を行ってきました。その熟練した技術を生かし、現在では鉄へのこだわりを持った製品作りをしています。

鉄へのこだわり、鉄でなければならない意味を探っていく中で私たちの求めてきたものは“鉄の可能性”であると思っています。現在は鉄家具、アイアン建材、店舗什器を企画デザイン、設計、製造、販売をしています。



SDGs	今後の目標			
------	-------	--	--	--

◆オンラインセミナー「関ジモト大学 online」に参加した生徒の感想

- ・鉄製品でも、職人さんの手が加わることで温かみのあるデザインにもなるということを知った。
- ・管理職がないという話に驚いた。また、2017年以降、10年後の工場を考える会を月に1度開いていることがすごいと思った。
- ・SDGsについて、会社にとって必要だから行っていることが、SDGsにも必要なことであり、それが世界にとっても必要なことであるというお話が印象に残った。
- ・鉄は再生できる（熱して元の素材に戻すことができる）ので、ずっと使い続けられて、地球に優しいものだということがわかった。
- ・働き方や働く環境について話を聞いて、月に1回ワークショップを行っていること、業務の標準化を目指していること、「魅せる工場」を意識していること、自律的に動く

組織づくりを行っていることがわかりました。「人との間に壁がないような会社であること。新しいことを考え、生み出すこと。世界にも目を向ける」という言葉が印象的でした。

- ・「杉山らしさ」という言葉が心に残った。職人さんたちが心を込めて作ったものを輸出して多くの人に使ってもらうことで、世界に貢献しているのだと思った。